

# 120年の軌跡

5

このコーナーでは、宇都宮の120年の歩みを年表と写真で紹介します。

## 昭和16～22年



◀いち早く復興したパンパシ見世 昭和24年(1949年)にはアーケードが架かりました。両側には映画館が立ち並び、市内で最もにぎわいました。

### 宇都宮市年表

西暦	昭和	主な出来事
1947	22	<ul style="list-style-type: none"> <li>▽市役所を県公会堂に移転</li> <li>▽キヤサリン台風により大被害(流失家屋1105戸、死亡11人、負傷51人、浸水家屋5000戸、流失橋6カ所)</li> </ul>
1946	21	<ul style="list-style-type: none"> <li>▽復興祭を挙行</li> <li>▽市制施行50周年記念祝賀式を挙行</li> <li>▽震災復興が進む(住宅6500戸≡75%、街路≡42%)</li> </ul>
1945	20	<ul style="list-style-type: none"> <li>▽市役所は南国民学校(現一条中学校)に移転</li> </ul>
1943	18	<ul style="list-style-type: none"> <li>▽米軍の空襲を受け市庁舎をはじめ、9178戸焼失、521人死亡、1128人が負傷という大被害を受ける</li> </ul>
1942	17	<ul style="list-style-type: none"> <li>▽警戒警報がたびたび発令される</li> </ul>
1941	16	<ul style="list-style-type: none"> <li>▽市内に初めて空襲警報発令</li> <li>▽平石村「峰」を、市に編入(人口9万377人、戸数1万8884戸となる)</li> </ul>
1941	16	<ul style="list-style-type: none"> <li>▽小学校を国民学校と改称</li> <li>▽鉄製品の回収始まる</li> </ul>



▶戦災に負けずに残った大イチョウと松が峰教会 旭町の大イチョウは樹齢40年、戦災に負けずかろうじて残りました。写真は終戦直後のもので松が峰教会も見えます。